発表のタイトルはゴシック体14ポイントでセンタリング

登壇者が多いシンポジウムでは2段にするなどご対応ください

－　副題があればゴシック体12ポイントでセンタリング　－

　　　第一登壇者氏名1　　 第二登壇者氏名2　 第三登壇者氏名3

1（第一登壇者所属）　2（第二登壇者所属）　3（第三登壇者所属）

第四登壇者氏名4・・・明朝体10.5ポイントでセンタリング ※数字は「フォント」で「上付き」

4（第四登壇者所属）　　　　シンポジウムの役割に合わせて数字の順序を割り付けてください。

　ここから本文が始まります。本文は明朝体10.5ポイントで2段組み（1段は24字×35行）、1ページを基本とします。

見出しをつけてもかまいません。見出しは太字でも、フォントを変えても、センタリングをしてもかまいません。レイアウトは自由とします。

図表を挿入してもかまいません。

　余白は上下左右ともに2.0cmとします。実行委員会の方でヘッダーにポスターグループと発表番号を、フッターにページ番号を挿入します。そのため、余白の数値は必ず守って下さい。

シンポジウムの概要について、それぞれの話題提供者のお話の内容がわかるよう表記をしてください。

　形式が準じていれば、ワードでも一太郎でもかまいません。

　ファイルを保存する際には、「ファイルの種類」でPDF形式を選択して下さい。

　なお、この原稿の書式は抄録集に掲載する原稿用です。話題提供の際のスライドなどの資料については、別に形式をご連絡しております。

抄録原稿のファイル名は、次の例に示すように、

代表者学会会員番号\_代表者氏名 としてください。

　【例】01234\_見本太郎

抄録集作成の関係がありますので、必ず期日までにご提出いただきますよう、お願いいたします。